



奈良大宮ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

■創立：昭和54年1月23日 ■例会：毎週火曜日17:30
 ■事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話0742-33-8583
 ■例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話0742-26-3300(代)
 ■会長：小西敏文 ■副会長：富川悟 幹事：植倉一正

発行日 / 2013年12月3日
2013-2014/21

Vol.35

No. 1674

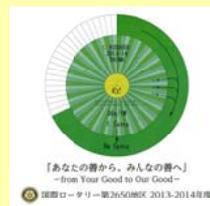
hp:http://naraomiya-rc.jp
E-mail : info@naraomiya-rc.jp
2013-14年度当クラブテーマ

『ガバナー一年度に向け
意義ある奉仕活動をしよう!』



国際ロータリー第2650地区

ガバナー 坂本 克也
「あなたの善から、
みんなの善へ」



四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

会長報告

●松岡さん、元気なお姿拝見して、嬉しく思っております。明日からまた寒くなるというので、どうかお身体大切に100歳までは例会に出席して頂きたいと思っております。
 ●本日は、清岡会員の奥様とご子息が先日のお礼にお見えです。その前に後でニコニコの報告が有りますが、清岡さんから多額のニコニコを頂いております。御礼申し上げます。それでは、宜しくお願ひ致します。

清岡義教 様

皆様、先日は大変お忙しい所、父である清岡正教のお別れの会に際し、小西会長はじめ、たくさんのロータリアンの方にご列席を頂戴し、誠に有難うございました。また、母も私も家族も当社従業員にも皆様方から暖かいお言葉を多数頂戴し、本当に感謝申し上げます。心より、有難うございます。父は生前この奈良大宮ロータリークラブにご縁を頂き、約31年間ロータリアンとして活動させて頂きました。奉仕と友情のロータリー精神の下、父は皆様方と永らくロータリー活動を通じてたくさんのお出会いと感動を頂きました。そんな中、一生の友も得ることもできました。父は人と会い人と話す事が大好きでした。病氣療養中も元気な時は自ら携帯電話を片手にたくさんの方と話しをしておりました。そんな父の姿は本当に生き生きとしておりました。また、父はアイデアマンでもありました。ただ、突拍子もないアイデアも時には言います。そんな所でロータリアンの皆様方にも、もしかしたらご迷惑をお掛けしたこともあるかも知りません。この場をお借りしまして、お詫び申し上げます。残されました私と母は、父の遺志をしっかりと受け継ぎ、そして父が築きあげた皆様とのご縁を大切にしながら、これからも頑張りたいと思っております。どうぞ宜しくお願ひ致します。本日は有難うございます。



例会プログラム

第22回 12月3日
通算1674回

1. 開会の点鐘
2. ソング
「君が代」
「我らの生業」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 卓話
有限会社SOCKS
代表取締役 芳岡ひでき様
「エアブラシの世界」
6. 閉会の点鐘

例会状況報告

第21回 11月26日
通算1673回

◎会員数 73名
 ◎出席規定免除者数 2+22名
 ◎出席義務者数 49名
 ◎欠席者 13名
 ◎出席者 53名
 ◎出席率 80.30%

第19回 11月12日
通算1671回の修正

◎会員数 73名
 ◎出席規定免除者数 2+22名
 ◎出席義務者数 49名
 ◎欠席者 8名
 ◎補填者 1+5名
 ◎出席者 66名
 ◎出席率 95.65%

幹事報告

●第4回日台ロータリー親善会議の案内が来ております。2014年3月開催予定でしたが、台湾側の事情により、2014年1月26日（日）の前倒し開催となりましたので、登録の締切が12月13日となっております。参加を考えておられる方は私の方までお申し出ください。資料をお渡し致します。

●定款細則検討委員会が本日例会終了後、開催されます。委員の皆さんはロビーにお集り下さい。

指名委員会

【小西会長】

奈良大宮ロータリークラブ細則第3条第1節（a）に、「年次総会1週間前の例会において、指名委員会は、次々年度会長候補および次年度副会長、幹事、会計および他の5名の理事候補者を指名し、その氏名を発表しなければならない」とありますので、佐川指名委員長、候補者の発表をお願いします。

【佐川指名委員長】

それでは、次々年度会長及び次年度副会長以下役員候補の発表を致します。

次々年度会長 中村信清 君

次年度副会長 植村将史 君

次年度幹事 高辻良成 君

次年度会計 倉田智史 君

次年度理事 石野捨雄 君、中畠 大 君、潮田悦男 君、水野憲治 君、佐川 肇 君

以上でございます。

【小西会長】

ありがとうございました。ただいま発表された候補者は次週の年次総会で承認を受けて決定となります。

卓話

新入会員卓話 梅谷 裕規 会員

奈交自動車整備の梅谷でございます。本日は、貴重なお時間を頂き私の職歴と趣味を交えた自己紹介をさせていただきます。私は昭和52年に奈良交通に事務者として入社致しました。入社後は本社で主に路線バスのダイヤ編成や新路線の開設、運賃の改定、さらには観光バスのガイドの教習なども担当しておりました。そして38歳の時、生駒市にあります北大和営業所の所長に就任致しました。北大和営業所は、奈良市の学園前地区を運行している路線バスの営業所として、バス利用のお客様の多い営業所です。当時営業所の所属員は150人の運転者でその半数以上が私より年上でした。更に私自身はバスの運転免許を持っておりませんでした。そのような状況の中で営業所のトップとして、営業所長を、約4年間勤めさせていただきましたが、この時に組織を動かすことの難しさと、逆に組織が一つになった時の達成感を経験させていただきました。そしてこの4年間の経験が私の大きな自信となりました。この時に、組織が一体となって動くためには、リーダーとして心掛ける3つの大事な事があると実感しました。

一つ目は、リーダーが目標をわかりやすく示すこと

二つ目は、リーダーが積極的に所属員とコミュニケーションを図り、情報を共有すること

三つ目は、リーダーが率先垂範すること

の3つです。1つ目2つ目はお分かり頂けると思います。3つ目の率先垂範ですが、私はバスを運転できませんので、何を率先垂範したかと言いますと運転者が安全に運転し易いように、危険な交差点に信号やカーブミラーを設置したり道路の拡幅をして頂く事ですが、これは自分ではできません。監督官庁である警察や市や県にして頂く訳ですが、何度も何度も窓口で陳情し、一つ一つ実現できたことです。そうした事を積み重ねる事により職場が一つになりました。この時に学びました「リーダーのなすべき3つの事」を常に頭に入れ、その後転勤致しました各職場で、自信を持って実践しています。営業所長の後、旅行部門、レストランサンマルクなどの飲食部門をはじめ奈良交通の全ての営業部門を担当させて頂き、約1年半前に大型車輛の整備事業、自動車保険やがん保険の代理業を営む奈良交通のグループの奈交自動車整備の社長に就任致しました。社員数は105名、年間売り上げは約17億円です。中小企業ながらも、会社組織全体を動かす役割を賜りました。就任してアベノミクスではなく、ウメノミクスの三本の矢ではありませんが、「安全、安心を提供する会社」「明るく元気な会社」「チームワークで力を発揮する会社」の3つを社長指針として掲げ、実現に向けて、鋭意努力をしております。これからも社員のモチベーションを上げ、ベクトルを統一し、より一層力を持った素晴らしい会社にする為、日々率先垂範を行っている今日この頃でございます。

次に私の趣味についてお話をさせていただきます。私の趣味は、落語をはじめお笑い全般です。



今も毎週見ておりますテレビは、土曜日の「吉本新喜劇」日曜日の先輩が司会されております「新婚さんいらっしゃい」夕方の「笑点」の大喜利です。と言いましても、中学、高校とはバレーボールをしておりました体育会系人間です。郡山高校では会員の徳矢さんと一時期一緒にバレーをしておりました。高校2年の時に新入生約400人に対するクラブ紹介で爆笑をとったところが快感になり、関西大学入学後、落語大学というクラブ、俗に言う落研ですが、関大では落語大学といえます。その落語大学に入学致しました。そこで4年間落語の練習に没頭し、3回生の時には部長、落語大学なので学長に就任致しました。この4年間の経験が、会社に入りましてから、人前でのスピーチやプレゼンに大いに役に立っているとつくづく感じています。得意ネタは、「時うどん」「七度狐」「池田の牛ほめ」等です。特に時うどんでは、うどんを食べる仕草、音「フーフー、ジュルジュルジュル」というのを何度も練習しました。あまりにも練習をやりすぎまして舌から血が出てまいりました。これが本当の「血のにじむ練習」でございます。奈良交通に入社後は、当然の事ながら宴会で小咄をする程度でしたが、先輩に関学の落研出身の元興寺の辻村住職をご紹介頂き、約10年間年1回ならまちセンターで、一緒に「素人落語の会」を開いて楽しんでおりました。入社後、約20年が経ち自分の特技である落語、お笑いを生かして地域の皆様に、或は社会に貢献出来ないものかと思ひ、社員の中でお笑いが好きな人、誰が見てもお笑い顔の社員に声をかけまして、22名で平成10年に「奈良交通お笑い演芸同好会」を結成致しました。結成後、ボランティア活動として月3~4回老人施設や交通安全運動の啓発イベント等出向き、演芸を披露する「出前寄席」をスタートしました。この「出前寄席」は現在延べ550回を超えて続いています。何回か出前寄席で落語を演じておりましたが施設によっては、話の内容が理解できない方や体調により長く座っておられない長く聞いておられない方がいらっしゃった為、落語以外の芸が必要であると痛感し「南京玉すだれ」をプロに習いに行きました。ご存じの方は、ご存じだと思いますが「あっさて、あっさて、さては南京玉すだれ」という歌とともに40センチぐらいの竹の棒56本を糸で結んだ、寿司を巻くスノコのようなものを伸ばしたり縮めたりしながら色々な形を作る芸です。私は、自慢するのは大嫌いなんですけど、実は私は南京玉すだれ検定2級に合格しています。自慢してるんですけど。南京玉すだれ検定2級、これがどれくらい難しい検定かと言いますと、2級と1級しかない検定なんです。その2級ですから、あまり大した事がないんですが。その他皆さんよくご存じの横山ホットブラザーズがテレビでよくやります鋸演奏「フォヨヨーヨン」というやつです。西洋ののこぎりをS字にしまして、木琴の鉢で叩いて音を出します。「おまえはあほか。」というやつです。これも、プロに習いに行きました。又ゼンジー北京風、マギー司郎風の、タネがわかる「おしゃべりお笑いマジック」を自分風に作り上げました。その後有料チャリティ公演なども行い、収益金は全額交通遺児の方に寄付したり私が旅行部門を担当していた時は、海外でお笑い演芸をお楽しみ頂く為、JALと共同で100人のお客様と一緒にハワイへ行き、現地のホテルでのお笑いディナーショーを行い、お客様は勿論ホテルの現地スタッフにも大受けしました。又外務省を通じて現地の日系福祉施設で「海外出前寄席」をする等画期的な活動をしてまいりました。そしてそんな活動が評価され、当時、同好会が奈良交通の社長表彰を受けました。そして、6年前に私が奈良交通の役員に就任したのを機に、同好会会長を後輩に譲り、現在は、一線を退き次のデビューに向けて充電中であるという今日この頃でございます。以上が自己紹介でございます。結びとなりましたが奈良大宮ロータリークラブに入会させて頂き、3か月が経ちました。実は、私の90歳になる父が、現役の時にここ奈良ホテルで勤務しておりましたので例会の様子をよく知っておりまして私のロータリークラブ入会を我が事のように喜んでくれております。まだまだ判らない事ばかりですので引き続きましてのご指導をよろしくお願い申し上げます。お時間のようでございますので、最後になぞかけを一つさせて頂こうと思ひます。何々とかけて、なんと解く、その心は。というやつです。奈良大宮ロータリークラブとかけまして、野球の満塁ホームランが2本と解きます。その心は、どちらも発展(8点)間違いなし。ご清聴ありがとうございました。

新入会員卓話 鈴木 謙 会員

今日は私の仕事に関してお話をさせていただきます。私の職業分類は養鶏です。実は養鶏は大きく2つに分かれていて、1つは肉を食べるための鶏でブロイラーと言います。それに対して、卵を取るための鶏をレイヤーと言います。この2つは鶏の種類や、えさの成分比率、飼育方に至るまで全く異なります。その中で、私の所はレイヤーの世界の会社になります。次に業務内容ですが、食卵の一般向けの販売を行っています。「ぴよたま」の名で販売しています。次に食べない卵、種卵の販売は、大学など研究機関での研究材料として、インフルエンザワクチンのようにワクチン原材料としての提供になります。次に社名にもなっています孵卵です。採卵鶏の雛を孵卵して近隣の養鶏所へ販売しています。最後に大和肉鶏の雛も供給しています。通常は扱わないのですが、30年ほど前に県が大和肉鶏を作り、その鶏を奈良県の特産品にしようと県から要請を受け供給を開始しました。当然シェアは100パーセントです。写真をご覧ください。これが洗卵選別機で、キズ玉を除き、洗浄、消毒、殺菌、重さによって分けます。食卵はその後販売致しますが、その他の卵は孵卵機に入れることとなります。次は孵卵機です。雛に孵すには3週間つまり21日間か



かりますが、これは18日目まで過ごすセッターと言う機械です。1台で10万個温められます。内部は常に温度38度、湿度53%に保たれていて、万一設定より外れたら、夜中でも私の携帯が鳴ります。そして1時間ごとに転卵と言ひ、傾きが変わります。次は、ハッチャーで3日すごせば雛になります。孵した雛は黄色がオスで、茶色がメスで、誰でも鑑別できます。その後、出荷する雛と、自社で育てる雛に分かれます。(写真)ここは室温35度で3週間かけて外気温度に下げてゆきます。その後140日で大人になった鶏は成鶏舎に移動します。内部はこのような感じで、メスに対してオスは1割程度です。そして足元は網になっていて、糞や、不衛生なものには下に落ちます。鶏自体を非常に衛生的に飼うことが出来、この鶏舎の卵を毎日整理しております。ここでせっかくの機会ですので、奈良県の特産品の大和肉鶏についてお話させて頂きます。大和肉鶏とブロイラーは旨みやライフサイクルが違います。その源流を探ると、大正末期から、昭和初期にかけて、奈良県は鶏肉の大生産地でありました。そのピークは、昭和16年で、169万羽を数えたそうです。今の大和肉鶏の19倍になります。当時流通や、冷蔵技術も未熟であったことを考えますと、いかに凄いかはご理解いただけると思ひます。その後戦争や食糧難の時代が続きまして、国民の腹を満たす事が優先され、ブロイラーが輸入され、大和かしわは姿を消しました。味は重視されませんでした。しかし、昔食べた美味しい「かしわ」をまた食べたいと、昭和49年より5年かけて大和肉鶏造成試験が、開始されました。実は皆さんにお願いがあります。大和肉鶏を食べて下さいというのはもちろんですが、もっと大和肉鶏を知って頂き、話して頂きたいと思ひます。皆さんにご協力頂ければ、かつての大和かしわの持つ年間169万羽を超える事も可能だと思ひます。このお願いを最後に私の話を終わらせて頂きます。ありがとうございました。

ニコニコ箱

本日計 88,000円 累計 1,591,000円

協力金

清岡義教様 お別れの会 ご列席の御礼

- 小西敏文 君 新入会卓話の鈴木譲君、梅谷裕規君楽しみに聞かせていただきます。
- 植倉一正 君 鈴木譲さん、梅谷さん、卓話ご苦労さまです。
- 石野捨雄 君 梅谷さん、鈴木さん、本日の卓話よろしくお願ひします。
- 松岡嘉平治君 小西会長 植倉幹事 わざわざ自宅までお越しいただき、またクラブからのお見舞も有難うございました。元気になりましたので、今後ともよろしくお願ひします。
- 中寫大 君 先週は、誕生祝ひありがとうございました。
- 橋本和典 君 11月22日妻とJR九州で指宿まで行ってきました。当然「七つ星」は無理で「みずほ」と「玉手箱号」を乗り継いで名物「砂むし温泉」をタンノーしてきました。妻が大変気に入ってくれました。イイフロでした。
- 富川 悟 君 24日写真同好会の撮影会を実施しました。4名の参加、好天にめぐまれ、紅葉も最高でした。皆さん良い写真が撮れたと思ひます。ご期待下さい。
- 有井邦夫 君 ニコニコ協力
- 西本隆一 君 ニコニコ協力
- 西口栄一 君 ニコニコ協力
- 藤井正勝 君 ニコニコ協力

例会変更のお知らせ

12 月

- 奈良ロータリークラブ■
- ・12月26日(木)・・・忘年親睦家族会の為、時間変更。
- 時間：16：00～17：00
- 場所：奈良ホテル 金剛の間
- ※ビジター受付は、12：00-12：30まで奈良ホテルにて行ひます。

1 月

- 奈良ロータリークラブ■
- ・1月2日(木)・・・定款第6条第1節(C)により休会。
- ※ビジター受付は、行ひません。

事務局休局のお知らせ

- 奈良ロータリークラブ ■
- ・平成25年12月28日(土)～平成26年1月5日(日)
- ※緊急連絡先：中島欣資(幹事) 090-3350-3895

次週の例会

平成25年12月10日(火)
 会員卓話 野崎隆男 会員